**2019年度 芸術創造特別支援事業リーディング・プログラム申請書　評価計画書**

（太線の□枠の中を記入してください。）

１．申請段階に確認する指標

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 指標の種類 | 指標 | 記入欄 |
| 1 | 計画の構造に関する指標 | 自己評価を担当する担当者が1名以上団体内にいるか（兼務可） | 評価担当者名：  ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ |
| 2 | 組織の人材は、専門性、地域性、当事者性の面で多様か | 様式1、6.運営体制による |
| 3 | 地域ランドマークでの実施が予定されているか | 実施予定の場所（複数あれば全て記入）： |
| 4 | 成果に向けた過程に関する指標 | プロジェクト実施回数（日数）の予定数 | ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿回 |
| 5 | プロジェクト参加者・鑑賞者数の予定数 | 各何人、実施予定の場所によって分けて書く等、詳細予定を記入 |

２．助成期間中に確認する指標

助成期間中に確認する指標の内、あらかじめ下記の成果指標に関して目標を設定してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 指標の種類 | 指標 | 目標 |
| 1 | 計画の構造に関する指標 | 地域ランドマークの場の特徴を確認  （参考資料を活用） | 設定なし |
| 2 | 成果に向けた過程に関する指標 | プロジェクト実施回数（日数） | 設定なし |
| 3 | プロジェクト参加者・鑑賞者数 | 設定なし |
| 4 | 成果の指標 | プロジェクト参加者の地域への認識（満足度・誇り）のアンケート | 設定なし |
| 5 | あらゆる市民に芸術文化体験の機会を創出するための指標の設定。指標の数は最小1項目から最大3項目。その理由も記載する。  指標１：  指標１の理由：  指標２：  指標２の理由：  指標３：  指標３の理由： | □指標１の数値目標  2019年度：  2020年度：  □指標２の数値目標  2019年度：  2020年度：  □指標３の数値目標  2019年度：  2020年度： |